

みやぎ復興プレス

「みやぎ復興プレス」では、東日本大震災により被災された方をはじめとした復興に関わる多くの方々に、宮城の復興状況やイベント、被災者支援など、復興に関する主な情報をお届けします。メールマガジンやWebサイトとも連動し、多くの皆さまのお手元に情報をお届けしますので、よろしくお願いいたします。

目次	p1 トピックス：仙台・宮城【伊達な旅】夏キャンペーン2015
	p2 みやぎ“復興人”：震災語り部の会ワッカリ
	p3 月刊ココロプレス
	p4 県からのお知らせ、復興イベント情報



メールマガジンによる配信も行っています！ 配信を希望される方は、1お名前、2お住まいの都道府県、3ご所属（個人の方の場合は不要）をメール本文に記載して fukusuim@pref.miyagi.jp まで送信願います！



笑顔咲くたび 伊達な旅

仙台 Sendai & Miyagi, where smiles blossom 宮城
～夏の観光キャンペーンがスタート！～

7月から9月までの3か月間、宮城県では「仙台・宮城【伊達な旅】夏キャンペーン2015」が開催されます。海や山での自然体験や、“伊達美味（だてうま）”をはじめとした食、復興への歩みを感じる旅…、仙台・宮城ならではの多彩な夏の旅のほんの一例をご紹介します！

○体験する旅

豊かで雄大な海を擁する奥松島の自然を活かしたブルーツーリズムがおすすめ。漁師さんや民宿など、地元の方とのふれあいを楽しみながら、操船体験や地引き網、遊覧体験など、様々な体験が楽しめます。



▲シーカヤック体験(左)、かご漁体験(右)

○食を楽しむ旅

地元産の新鮮な魚介類を使った‘南三陸キラキラうに丼’や小ぶりながらも脂や旨みが凝縮された‘松島あなご丼’、優しくヘルシーな味わいが人気の‘白石温麺(うーめん)’など、美味しいものが満載です。



▲南三陸キラキラうに丼(左)、白石温麺(うーめん)(右)

○復興に学ぶ旅

東日本大震災から4年が経過し、復興の植音も少しずつ大きくなってきました。被災地では、震災の教訓や復興の今を伝える「震災語り部」とともに被災地を巡るツアーなどの復興ツーリズムが展開される一方で、震災後閉館していた施設が場所や形を変えながら再開しています。

‘女川温泉ゆぼっぱ’などの新しいまちのシンボルもオープンするなど、少しずつ元気を取り戻しつつある仙台・宮城の今の姿をぜひ見に来てください。



▲語り部ガイドの様子(名取市)

また、キャンペーン期間中、県内では、各地で「夏祭り」が開催されます。8月6日から8日開催の仙台七夕まつりをはじめ、7月31日の石巻川開き祭り前夜祭では東日本大震災の供養祭を兼ねた灯ろう流しが行われます。7月19日(前夜祭)・20日開催の塩竈みなと祭や8月1日・2日開催の気仙沼みなとまつりでは、海上打ち上げ花火などが催されます。

仙台・宮城の夏のおすすめは、ここでは紹介しきれません。詳しくは、本キャンペーンのガイドブックや仙台・宮城観光キャンペーン推進協議会公式ホームページ(「伊達な旅」で検索)をぜひチェックしてみてください！





今月号の復興人は、亘理町の「震災語り部の会ワツタリ」会長の菊池敏夫さんにお話を伺いました。

●会を立ち上げた経緯を教えてください。

平成 24 年に、震災の記憶を後世に語り継いでいこうという目的で立ち上げました。

私自身、震災を目の当たりにしたショックもあり、当初は代表を引き受けることを躊躇していましたが、荒浜地区の復興のために活動する会員を支えていくことを決意しました。

会員については、震災前に観光ガイド研修を受講していた方々に声をかけたり、一般の方からも募集しました。

●これまでの取組について教えてください。

最初に取り組んだのは、震災状況の説明をする際に使用する DVD の編集です。

膨大な資料の中から、ガイドを受ける方にとってどのくらいの長さが適当なのか、内容は刺激が強過ぎないかなどを皆で話し合いながら選別していくのはとても大変でした。

ガイドの内容は、DVD を見て頂き、被災状況や復興の様子は内容を統一したマニュアルと記録写真を基本にしますが、それ以外はメンバーの経験に合わせてお話をしています。月 1 回の定例会で意見・情報交換をしながら、ガイド内容の改善を行っています。

●語り部を通して伝えたいことを教えてください。

語り部ガイドを始めてから、3 年間で 1 万人以上の方々をご案内させて頂きました。

ガイドで最も伝えたいことは「命の大切さ」です。私自身も震災前までは防災の意識や心構えがほとんどありませんでした。家族や友人を失った方々を目の当たりにしたこともあり、そういった大切な人を失わないためにも、防災の意識を強く持ってもらいたいと思っています。また「全国からご

支援を頂いた方々への感謝の気持ち」も伝えたいです。震災当初から現在まで、様々な支援をいただいております。ガイドの時には必ずご支援に対する感謝の気持ちを伝えるようにしています。

●今後の抱負をお聞かせください。

「命の大切さ」をたくさんの方々伝えていくことが震災を経験した私たちの役目だと思っています。これまでに寄せいただいたご支援に報いるためにも、引き続き活動を続けていきたいと思っています。



語り部の皆さん
(前列右から 2 番
目が菊池会長)

※左上部の赤い線は東日本大震災の津波到達地点です。

「語り部ガイドのお申し込み」

対 象：バス 1 台 (10 名以上) から受付
開 催 日 時：午前 9 時 30 分から午後 4 時までの間で、希望日は要相談 (土日祝日も開催可)
ガイド時間：60 分～90 分程度
※申込み方法等については下記まで問合せください。
問 亘理町観光協会 ☎ 0 2 2 3 - 3 4 - 0 5 1 3
<http://www.datenawatar.i.jp/>

全国の皆さま ご支援ありがとうございます！

応援職員紹介コーナー Vol. 33



氏 名 鈴木 康生 (ススキ ヤスオ)
派遣元 愛知県
所 属 水産漁港部 (気仙沼)

愛知県から縁あって、宮城県に派遣されました。南三陸町志津川漁港の漁港海岸施設災害復旧工事を担当することになりました。関係機関との工程調整に苦慮しながら業務を行っています。

初めての宮城県なのでリアス式海岸や海産物を楽しみたいと思います。復旧復興が少しでも早く進むよう微力ながら全力を尽くしていきたいと思っています。



氏 名 田牧 幸一 (タマキ コウイチ)
派遣元 宮城県
所 属 水産漁港部 (気仙沼)

年間を通じて暖かな日差しが降り注ぐ、九州南部の宮崎県から来ました。宮崎のカツオ船とつながりの深い気仙沼地区で、漁業の許認可に係る業務を中心に担当しています。県外で生活するのは初めてですが、こちらの美味しい水産物に心を奪われ、早くも第二のふるさとの様に感じているところです。微力ではありますが、宮城県の復興の一助となるよう精一杯頑張ります。



氏 名 谷口 晶宣 (タニグチ マサノブ)
派遣元 兵庫県
所 属 農林振興部 (気仙沼)

世界遺産の姫路城がある兵庫県から来ています。食べ物では、丹波の黒豆、神戸ビーフなどが有名ですが、日本海側で獲れる松葉ガニ (ズワイガニ) も美味しいです。気仙沼の海産物も美味しくてメカジキのお刺身は絶品でした。現在は、海岸防災林の復旧工事を担当しています。沢山の工事が動き出していますが、地域の声に耳を傾け、職員の方と協力しながら工事を進めていきたいと思っています。

「ココロプレス」は宮城県の復興を応援するブログです。

宮城の復興状況や生活再建に懸命に取り組む人々の姿、全国から寄せられる力強く温かい応援の様子などを随時発信しています。

おかげさまで1500記事・100万アクセスを超えました。

宮城の復興情報を募集中です!

復旧復興のPRや支援の取り組みなど、伝えたい情報を、下記メールアドレスまでご連絡ください。
fukuuiup@pref.miyagi.jp
必要事項: 1取材対象 / 2取材希望日 / 3取材場所 / 4御担当者氏名 / 5電話番号
※内容や日程によってはご希望にそえない場合もございますので、ご了承ください。



ココロプレス 検索

2015年5月27日 水曜日掲載

女川町のまちびらきの中で祝福された2人(女川町)

http://kokoropress.blogspot.jp/2015/05/2_27.html

「新たな女川が芽吹いた春の日に夫婦としての第一歩を踏み出すことをここに誓います」「おながわ復興まちびらき 復幸祭」のステージイベントの最後は、ウェディングセレモニー。新郎は財務省から女川町に派遣されている城井恒さんです。



2015年6月3日 水曜日掲載

再起にかけた想いが結んだ強い絆。「がんばる商店街30選」に選定!(名取市)

http://kokoropress.blogspot.jp/2015/06/30.html

経済産業省「がんばる商店街30選」に、「閑上さいかい市場」が仮設商店街ながらも選定されました。それでも相澤信幸会長は「こうやって商売ができるのは感謝、感謝しかありません。でもまだまだ先が見えないのも事実」と、気を引き締めています。



2015年6月4日 木曜日掲載

「ありがとう!」と「おかえりなさい!」仙石線復活!!(仙台市、東松島市、石巻市)

http://kokoropress.blogspot.jp/2015/06/blog-post_61.html

5月30日、途中区間の不通が続いていたJR仙石線が、ついに全線再開しました。石巻駅はじめ各駅や沿線ではたくさんの人々が始発電車を見守り、車内では「電車に乗るの久しぶりだー。どこで降りるべなー」と乗客の声。復興の大きな一歩です。



2015年6月9日 火曜日掲載

復興住宅の入居者へようこそ! 梅田町ウェルカムサロン(仙台市)

http://kokoropress.blogspot.jp/2015/06/blog-post_6.html

「梅田町復興公営住宅」で暮らし始めた入居者のために、「梅田町の良いところを知って、早く地域に慣れてほしい」と町内会有志が「ウェルカムマップ」を作成。内容紹介を兼ねた交流会「梅田町ウェルカムサロン」が開催されました。



2015年6月16日 火曜日掲載

宮城を忘れない! 元派遣職員が復興パネル展を企画(愛知県豊川市)

http://kokoropress.blogspot.jp/2015/06/blog-post_16.html

愛知県豊川市の「豊川市民まつり」で「みやぎ復興の歩み パネル展」が開かれました。企画したのは南三陸町で2013年4月から1年間、派遣職員として活躍した豊川市職員の篠原英明さん。今も被災地との交流は続いています。



2015年6月21日 日曜日掲載

みんなが笑顔になれるプロジェクトを目指しています(南三陸町・東京都)

http://kokoropress.blogspot.jp/2015/06/blog-post_36.html

震災直後から地域ニーズに合わせた活動を続けてきたMSR smile projectの野崎佳世さん。手芸小物など女性の手仕事などを支援しています。「10年後には、東北の女性たちが震災前より幸せになってほしい」と話します。



企画展「世界中の皆さまからの復興支援に感謝」を開催中

宮城県庁18階県政広報展示室において、南三陸町及び南三陸町教育委員会のご協力のもと、東日本大震災で世界中から寄せられた応援や励ましのメッセージや手紙、心温まる手作り品等を展示しています。お近くにおいでの際は、ぜひお立ち寄りください。



▲津波到来時刻で止まった時計
(志津川病院)

▼応援や励ましの
メッセージが書
かれた寄せ書き



【企画展について】

- ①期 間：平成27年7月31日(金)まで
- ②開館時間：午前9時30分～午後4時まで
- ③休 館 日：土日、祝休日
- ④入 場 料：無料

問 県震災復興推進課 ☎022-211-2408
<http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/fukusui/>

みやぎの農業農村復旧復興パネル展「全国リレー」開催

県では、地方自治法に基づき、農業土木技術職員の派遣を受けながら、農業農村の本格的な復旧・復興を行っております。

派遣元の都道府県及びその都道府県民の方々や県外に避難されている方々に対して、現在の宮城県の復旧・復興状況や地元の派遣職員の活躍を知っていただくため、派遣元の自治体と連携し、リレー方式で「みやぎの農業農村復旧復興パネル展」を開催します。

詳しい開催場所、日程については県農村振興課ホームページをご覧ください。



◀昨年度のリ
レー展開催
の様子
(北海道本庁
舎にて)

問 県農村振興課 ☎ 022-211-2863
<http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/nosonshin/>

➤ 復興 イベント情報

凡例 日 日時、期間 所 場所、会場 内 内容等 問 問い合わせ

第49回志津川湾夏まつり福興市(南三陸町)

当日は、よさこい等のステージイベントや南三陸ならではの地場産品はもちろん、浜焼きに生ビール、縁日コーナーなどお子様から大人まで楽しめるテントが立ち並びます。夜には、震災からの復興の夢と支援への感謝の気持ちを『夢メッセージ花火』に乗せて南三陸の夜空に咲かせます。

- 日 平成27年7月25日(土)
開催時間 13:00～21:00
- 所 南三陸町仮設魚市場周辺
- 問 福興市実行委員会
☎090-7077-2550

第30回なとり夏まつり(名取市)

東日本大震災で亡くなった多くの方々の鎮魂と復興への願いを込め、4000発の花火を打ち上げます。また、全国から寄せられた「絵灯籠」の展示や模擬店が華を添えます。

- 日 平成27年8月1日(土)
開催時間 15:00～21:00
- 所 下増田小学校グラウンド
(仙台空港アクセス線美田園より徒歩10分)
- 問 なとり夏まつり実行委員会事務局
☎022-384-2111

～海開き情報～

桂島(かつらしま)海水浴場(塩竈市)

- 日 平成27年7月18日(土)～8月16日(日)
- 問 塩竈観光物産案内所
☎022-362-2525

網地白浜(あじしらはま)海水浴場(石巻市)

- 日 平成27年7月18日(土)～8月23日(日)
- 問 石巻市牡鹿総合支所地域振興課
☎0225-45-2114

マイビーチ鬼ヶ浜(塩竈市)

- 日 平成27年7月19日(日)～8月30日(日)
- 問 海水浴場「マイビーチ鬼ヶ浜」海開き実行委員会
☎090-4880-6896

小田の浜(こだのはま)海水浴場(気仙沼市)

- 日 平成27年7月25日(土)～8月23日(日)
- 問 気仙沼大島観光協会
☎0226-28-3000

イベントの日程・内容などは変更される場合がありますので、お出かけ前に、それぞれの問い合わせ先にご確認ください。

みやぎ復興プレス 第38号

【発行日】平成27年7月1日 【発行】宮城県震災復興本部(事務局：震災復興推進課)

電話：022-211-2408 e-mail：fukusui2@pref.miyagi.jp

宮城県ホームページ「震災復興推進課」 [URL http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/fukusui/](http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/fukusui/)

「震災・復興」 [URL http://www.pref.miyagi.jp/site/ej-earthquake/](http://www.pref.miyagi.jp/site/ej-earthquake/)

